

広報

かまいし

より良いまちにするためには?

市内の小中学校で組織する「かまいし絆会議」の代表29人と秋田県大館市の「大館子どもサミット」12人の交流会が開かれました。それぞれの取り組み紹介の他、あいさつ運動や地域の清掃活動、釜石の魅力を市外に発信することなど、より良いまちづくりのためのアイデアを発表。絆会議の中学生は自分たちでできる事として、オーストラリア森林火災の被災者支援のため募金活動を行うことを検討しました。

3月3日、市内小中学校14校で集めた募金27万2,918円を市へ届けた絆会議会長の正木快歩さん(釜石中2年)は「オーストラリア森林火災で被害に遭った人や野生動物保護のために活用してほしい。今後は釜石の発展に貢献し、元気を与える中学生になりたい」と話しました。

もくじ

- ②東日本大震災から9年を迎えて
- ⑥イベントの中止や変更、
市支線部バスの運行見直し
- ⑦意見募集
- ⑧市職員給与
- ⑨市民のひろば、マイナンバーカード
- ⑩まちのお知らせ
- ⑪まちの話題
- ⑭保健だより
- ⑯三陸ジオパーク